

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	S F	外国語	英語表現 I	全	必修	3

講座のねらい

外国語を習得する場合には、その土台となる文法事項をきっちりと身につけることが求められます。中学英文法を基礎とし、さらに高度な高校英文法を学び、英語の4技能をマスターすることをねらいとします。また、センター試験をはじめとする大学受験で頻出される文法問題を解くことができるようワークブックや参考書を用いて反復練習を徹底します。

使用教材及び問題集

教科書' Vision Quest English Expression I Advanced' (啓林館)
副教材' Vision Quest English Expression I Advanced WORKBOOK Essential' (啓林館)
参考書「Vision Quest 総合英語」(啓林館)

授業の内容と進め方

予習として、教科書の"Grammar"と参考書である「Vision Quest総合英語」の相当箇所を各自で読み、教科書の"Exercises"をノートに解いてきてください。
授業で文法事項の解説を聞いた後、教科書の問題の答え合わせをしてください。実力を養うために、必ず復習を徹底して行ってください。復習としては授業でやったことを見直し、Vision Quest総合英語別冊「基本例文集+確認問題集」の問題を解き、基本例文を音読して暗記してください。各レッスンを終えるたびに確認テストを実施します。

講座の到達目標

中学校での既習事項をベースとしますが、さらに高度な高校英文法の最重要かつ最頻出事項を徹底して身につけます。その上で、来年度の英語表現Ⅱの授業で正確な文法や構文を用いて英作ができるよう、大学受験演習の土台をつくっていきます。

評価の観点・テスト・課題など

評価は、定期考査・小テスト・課題・ノート・プリント等総合的に行います。更に、授業中の態度も評価の大きな要素となっています。既習事項である中学英文法の範囲については、当然理解しているものとして問われますので、まだ不安要素がある人は、必ず参考書を熟読し、理解するよう心がけてください。各レッスンごとに実施される確認テストに向けてしっかり学習してください。提出物の提出期限は必ず守ってください。未提出の場合は、大幅な減点対象となります。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

Lesson 1 文の種類
Lesson 2 文型と動詞
Lesson 3 時制
ここまでで中間考査
Lesson 4 完了形
Lesson 5 助動詞
Lesson 6 受動態
ここまでで期末考査

生徒達の学習状態を十分に考慮しつつ進めますので、若干進度が変更する場合があります。
夏期講習で上記の範囲を正規授業として進めることがあります。

2 学期 学習計画および学習内容

Lesson 7 不定詞
Lesson 8 動名詞
Lesson 9 分詞
ここまでで中間考査を実施
Lesson 10 関係詞
Lesson 11 比較
ここまでで期末考査を実施

生徒達の学習状態を十分見つつ進みますので、若干進度が変更する場合があります。
冬期講習で上記の範囲を正規授業として進めることがあります。

3 学期 学習計画および学習内容

Lesson 12 仮定法
以下、ワークブックと参考書を用いて、否定、強調・倒置・挿入・省略・同格
ここまでで学年末考査を実施

生徒達の学習状態を十分見つつ進みますので、若干進度が変更する場合があります。
春期講習で上記の範囲を正規授業として進めることがあります。